

令和 5 年 度

教育条件に関する要望

島根県公立小中学校教頭会

令和5年12月13日

島根県教育委員会

教育長 野津建二様

島根県公立小中学校教頭会

会長 平塚靖男



教育条件に関する要望

島根県公立小中学校教頭会の活動につきまして、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

私たち市町村立小中学校教頭は、その職責を自覚し、校長を助けて学校運営に全力を尽くし、また、学校で起こる諸問題の解決と生きる力を育む学校づくりを目指して日々努力しているところです。

島根県教育委員会におかれましては、本県義務教育の振興・発展につきまして、かねてより学級編制、教職員配置、教職員研修、教職員の人事・処遇等についてご尽力いただき深く感謝申し上げます。しかしながら、さらに改善が必要な課題や予算上の措置を図っていただきたいものも少なくありません。

厳しい財政事情や社会情勢下にあります。本県教育の一層の充実のため、次の事項について、格別のご理解とご協力をお願いいたします。

R5 要 望 事 項

I 国へお願いしたいこと

- 1 教員調整額の見直し、時間外勤務に対する対価保証、及び定年延長、再任用における給与水準の早急な見直し
- 2 「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」の見直しによる教職員定数の適正化及び通常学級、特別支援学級それぞれにおける1学級の児童生徒数の適正化
- 3 G I G Aスクール構想に伴う予算拡充
- 4 都道府県に向けての各種調査の精選、計画書・報告書の簡素化等、働き方改革に向けた施策の展開
- 5 次期学習指導要領改訂における教育課程への過積載問題（カリキュラム・オーバーロード）の解消
- 6 大学教員養成系学部のインターンシップ制度の導入

II 県教育委員会へお願いしたいこと

- 1 教職員等の配置の改善
 - (1) 出産相応年齢期の教員のバランスよい配置
 - (2) 不登校児童生徒数増に伴う、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー・親と子の相談員・学び生き生きサポーターの配置数・勤務時間数増
 - (3) 児童・生徒へのサポート事業（にこにこサポート等）の配置数・勤務時間数拡充と職務内容の見直し
 - (4) 特別支援学級担当者の負担軽減の措置
 - (5) 小学校教科担任制及び生徒指導に係る加配の充実
 - (6) 養護教諭と事務職員の複数配置校の拡大（県単独加配）
 - (7) 学校図書館司書や学びのサポーターの配置と長期的な予算の確保
- 2 教職員の資質・能力向上及び人材確保のための条件整備
 - (1) 初任者の実態に合った実効性の高い初任者研修の実施
 - ・初任者の条件「原則として学級担任を担当させる」の緩和
 - ・見学研の削減等、学校負担の軽減
 - (2) 特別支援教育の充実
 - ・特別支援教育についての研修を受ける機会の拡大
 - ・特別支援教育コーディネーターの県単独加配

- (3) 60歳を超える教職員の待遇改善
 - ・担任手当等の新設
- (4) ICTを活用した教育推進のための研修機会の拡充
- (5) 複式学級がある小学校に対する研修の充実

3 学校の組織的運営を支援する施策の推進

- (1) 教員の業務をサポートするスクール・サポート・スタッフ（SSS）の配置拡充
- (2) 緊急校務支援員の配置拡充・勤務時間数増

4 教育環境の整備【市町村教育委員会への働きかけをお願いしたいこと】

- (1) ICT相談窓口の設置及びICT活用推進のための人材派遣
- (2) 児童生徒の安全確保、特別な支援を必要とする児童生徒の相談、不登校等のための対応体制の構築
- (3) 過剰な要望をする保護者対応への支援（対応に応じる窓口の明確化など）
- (4) 全教室への空調設備設置、ICT環境整備等、学校施設設備の充実に係る支援
- (5) 実情にそぐわない事務処理の軽減（出勤簿、休暇願簿、勤務記録への記載等）
- (6) 教職員研修について、県と市町村の情報共有、教育委員会各課の情報共有による研修日程の調整及び研修内容の精選
- (7) 学校と地域の連携・協働を支える環境や体制の整備及び人材配置
- (8) 「業務の効率化」と「セキュリティ」のバランスのとれた校務支援システムづくり

5 教頭の働き方改革について

- (1) 教職員の働き方改革に伴う教頭の負担軽減
 - ・担任教頭校への人的措置
 - 教頭の事務処理を支援するノンティーチングスタッフの配置 等
 - ・会計年度任用職員の勤務報告の簡素化